誠実さが大事な理由

頭脳明晰でエネルギーに溢れている、誰もが欲しい社員。ただ、その２つの特徴に、誠実さが無いと言う特徴を加えたらどうなるでしょうか？

その社員はルパンばりの泥棒に変貌を遂げるわけです。

組織で隙あらば、サボる、何かを盗む、こんなのは人類が創生されてから変わらない人間の本質、ただ誠実さの度合いによって、この行動がどこまでエスカレートするか決まるわけです。

遅れまして誠実さの定義ですが、真心を持って物事に接すると言う良く分からない定義がありましたが、要するに信用出来る人、道徳倫理観をしっかりと守れる人、正直で約束を守る人と言う事で詐欺師の正反対と考えれば良いでしょう。

組織で採用する立場にあるのならば、誠実さを大事に社員採用を行わないと、会社から盗みに盗んでトンずらする盗賊を会社に入れ兼ねないでしょうし、あなたが倫理道徳観の無い不誠実な人間だとしたら、せめて周りの人間には誠実な人だなと思わせるような振る舞いをしなくてはならないわけです。約束を守らず正直では無い人と誰が仕事をしたいと思うか？私のインターン友人にも約束を守らないと言う意味で不誠実な人が居ましたが、信用出来ないが故、仕事を頼む事や一緒にプロジェクトを行おうと言う気が起きませんでした。

最後にもう一度、誠実な人間になれとは言っていません。誠実でないなら、誠実であると言う風に見られる努力はマストですと言う事だけは受け取って頂けたらと思います。